

ジュニア育成には以前から注力、 話題の遼クンもプレーした河川敷コース

オールドゴルファーは、河川敷コースと聞くと、言われ得ぬ親しみやすさ、あるいは郷愁がわいてくるのではないか。いまでも老若男女が集う。そこには、ゴルフ大衆化の原点があるだろう。

東京湾に注ぎ込む江戸川の河川敷に36H(吉川コース、三郷コース)が展開する。上流には、北越谷パブリックの18Hがある。対岸は千葉県流山市で、三郷コースの一部を常磐自動車道路の高架が横切っている。

首都高速・三郷ICから9km、JR武蔵野線・吉川駅からクラブバスで約15分という、抜群のアクセスを誇る。プレーヤーの多くは、吉川、三郷、越谷、松伏、草加(以上埼玉県)、流山、野田、松戸(以上千葉県)、あるいは東京の葛飾区、足立区からだが、近年は、神奈川県からの来場者も増えているようだ。東京を縦断してわざわざ?と疑問が湧くが、「神奈川県近郊のゴルフ場は、プレー

ファイが高めでしよう。南武線、武蔵野線の公共交通機関を利用すれば、時間もそうかかりませんし、安い。そこで、うちに目が向けられたようです」

と、山田聡一支配人は分析する。河川敷のゴルフ場から連想されることは、まずプレーファイがリーズナブルで、気軽に楽しめるということ。現在、321名のメンバーが在籍はしているが、セミパブリックでの運営。完全セルフプレーである。

プレーファイは平日が6700円、土日祝が1万1000円だが、



山田聡一支配人(46歳)



広々とした吉川コース

Course Report

DATA:

住所 埼玉県吉川市 経営 パシフィックゴルフマネージメント(株)
 開場 昭和40年12月12日
 コース規模 18H 吉川コース 6592Y P72
 18H 三郷コース 6216Y P72
 コース設計 富沢誠造
 ラウンドスタイル 手引き、電動カート、自走式乗用カーでのセルフプレー
 プレー料金 平日6700円 土日祝1万1000円

季節によって、あるいは日にちによって、優待料金が設定される。ちなみに、24時間予約が可能なオンラインからだと、暑い8月の平日は5000円で受付けている。土日は9000円。無料の「メルマガ」に登録すれば、バースデープレゼントなど特典も付く。このメルマガ登録者が、いまでは9000名も存在する。ウエブ予約も20%になるといふ。プレーヤーには嬉しい話が続く

夏休みとあって親子プレーも



と、フィは4500円に。「平日はシニア、女性が圧倒的で、土日になると若い層が多くな

が、こうした月・日の料金体系は、3カ月前には決定している。つまり、7月には、10月から先の料金が地域統括営業マネジャー、山田支配人、砂子正樹セールスマネジャーらによって、検討されていることになる。7月末、平日夏日での取材だったが、80組来場者のほとんどが、リタイアしたと思われるシニア層。そして、女性も多い。どこのゴルフ場でも、この傾向は見られるが、より鮮明に現れている。

その理由は、友の会組織にあるようだ。60歳以上のシニア友の会。そして、女性友の会の存在。現在、約3000名の登録があるようだが、20000円の入会金を支払って友の会会員になると、平日限定だが、いつでも5000円でプレーが楽しめる。70歳以上のゴールド会員になると、フィは4500円に。

「もともとうちには、ジュニアを育成したいという考えがあり、ジュニア料金を設定して受入れていたので」と、山田支配人は話す。

ここで、ジュニアの話をする前に、ゴルフ場の経緯に触れておきたい。「TBS越谷ゴルフ倶楽部」として開場したのが、1965年(昭和40年)12月のこと。今年で42年目を迎える。68年、栄えある第1回日本女子オープンのおもな会場にもなっている。

ります。ガラリと構成年代が変わりますね」と、山田支配人。この言葉通り、週末になると、来場者の年代は一気に若くなる。20歳代と思われる3人組が、ぎこちないアドレスからティオフをしていく。

リタイア組、主婦層が、料金が安くゆったりプレー出来る平日を狙うのは当たり前だろう。

炎天下、手引きカートを引っ張りながら元気にプレーしているシニア層のなかに、ジュニアの姿も目につく。自分の背丈と同じようなキャディバッグを背負い、白球を追う。同伴競技者は、父親であり、母親だ。

ジュニアに嬉しいフィ 遼クンも腕を磨いた

「現在、ジュニアの場合はいつでも20000円でプレーできます。ハイプレーの早朝・薄暮ですと1000円になります。もともとジュニアの来場は多いと思いますが、今年さらに増えています。8月にはジュニアのコースレッスンをしたいので、9日使わせて欲しいといった要

70年までの3年間、女子オープンを開催しており、優勝はいずれも現在の協会会長である樋口久子だった。

その後TBSが撤退して、大洋緑化の経営となり、御承知のとおり会社更生法の申請により、02年からパシフィックゴルフマネージメント(PGM)の傘下となり、再度の船出をしている。山田支配人は大洋緑化時代から副支配人として勤務しており、昨年より支配人業に就いている。その大洋緑化時代から、ジュニア育成に力を入れていたというのだ。



200Yの練習場(30打席)は外来もOK

ライト付きのグリーンモア



望がプロから来ています。うちとしても、最終日曜日

「プロにレッスンををお願いしていたよう

ようで、一緒にラウンドしてました。素直で躰けもしっかりしていて、洗面所を使った後、「みんなが使うところ」といいながら、タオルできれいに拭いていました」(山田支配人)

一緒にラウンドしていたのは佐々木孝則プロ。

ジュニアの対象年齢は18歳未満。とはい

「遼クンとは、小学4年生ころから中学に入

条件として、保護者が1組に1名は同伴すること。そして、プレーを吉川コース(バック6592Y

冬休みにプレーに行っていました。師匠関係ではなく、あくまでゴルフ友だちとして接して

初めてラウンドする子もいますが、機敏に動きまわるのでスロープレーなどの苦情は一切聞かれませ

というプロもジュニア出身で、当時から越谷ではプレーをして

「初めてラウンドする子もいますが、機敏に動きまわるのでスロープレーなどの苦情は一切聞かれませ

「プロは現在、スポーツクラブでレッスンをしているが、ジュニアに限らずラウンドレッスンを越谷を利用することが多いともい

「初めてラウンドする子もいますが、機敏に動きまわるのでスロープレーなどの苦情は一切聞かれませ

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「初めてラウンドする子もいますが、機敏に動きまわるのでスロープレーなどの苦情は一切聞かれませ

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

いまは10名ほど、毎週どなたかがコースレッスンを使っていますね。初心者でもプロがついてますから、こちら

と、山田支配人は話す。こうした配慮に「本当に助かります」と、佐々木プロは感謝の言葉を

「コースの状態がいいですね」と。日の出から日の入りまでが営業時間。しかし、コースコンディションには気を配る。グリーン(コウライ)

刈りは、3時30分ころからヘッドライトを付けたモア4台で素早く行う。来場者の多さを考えても、仕上がりは上々だ。

「いちばん長いときで、4時に営業を開始して、週末の終了時間は19時30分ころになります」(山田支配人)

スタートのタイムテーブルは、早朝・通常・薄暮とフル回転で営業中

街中の練習場で教えているプロたちに、生徒と一緒に来てもらう。そうした勧誘は、外回り営業2名の仕事になる。「近い、安い」となれば、わざわざ営業することもないだろう

「経営が代わってから、コンペなど開催後にフォローをするようにしたのです。それまでは、そうした営業

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

多かったと思います。いまは、リピートが確実に増えています」

と、山田支配人。グループゴルフ場では、外・内の営業スタッフが存在する。ここは36Hなので、それぞれ2名ずつ。内営業は、ウェブ管理、

プログ管理、DM、顧客管理、館内告知など。セールスマネジャーと、女性が担当している。

もともと来場者は多いが、トップシーズンには、コースはフル回転している。

「いちばん長いときで、4時に営業を開始して、週末の終了時間は19時30分ころになります」(山田支配人)

スタートのタイムテーブルは、早朝・通常・薄暮とフル回転で営業中

街中の練習場で教えているプロたちに、生徒と一緒に来てもらう。そうした勧誘は、外回り営業2名の仕事になる。「近い、安い」となれば、わざわざ営業することもないだろう

「経営が代わってから、コンペなど開催後にフォローをするようにしたのです。それまでは、そうした営業

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス

「プロの方は、ノーフイで対応しています。ですから、コースレッス





での薄暮ハーフプレー（早朝と同料金）となる。早朝・薄暮は到着順。これで、128組が36Hでプレーする。5、6月には、

最大で132組とか。まさに、24時間営業コンビニゴルフ場に近づく。土日は、1日で600名近い来場の日もあるという。平日でも、季節によつては400名を超える。昨年の来場者数は、約10万4000人。「アーリーバード、早朝と、平日は1名のスタッフで対応しています。が、土日は2名になります。3時30分前に出社して、4時からの営業に備えます。うちはすべてが前精算ですから、フロントでの対応になります」（山田支配人）

間違いなくPGMグループのなかでも、ドル箱ゴルフ場だろう。プレースタイルは、先述のようにセルフ。河川敷コースでは手引きカートが一般的だが、ここには電動カート19台、そして2年前から自走式ガソリン乗用カー30台を置いた。利用料金は、手引きは無料だが、電動

カートは2000円（1台）で、乗用カーが4000円（同）。乗用カーは、基本的にフェアウェイに乗り入れている。これは、グループの基本方針。ただし、乗用カー使用は、三郷コースに限られている。

どうしても距離、レイアウトで三郷コースの営業力が弱かった。そこで、乗用カーの乗り入れもこちらに限定し、コンペプランも考えた。三郷コースに限り、3組・10名以上のコンペを対象に、昼食、パーティ料、理4品付けて平日7000円、土日祝1万1500円で設定した。

「これがヒットしまして、三郷コースから予約が入るようにもなりました。乗用カーでのコンペも増えています。週末に新規の来場者を増やし、平日のリピーターになって来ていただきたい」（山田支配人）

平日来場者の8割近くがリピーターというが、集客営業にも力が入る。この平日対策として数々のイベントを企画しているのも、大きな特徴だ。「そもそもは、弱い月初の平日対策として考えたものです。いまでは、うちのモットーになっています。平日には、ゴルフ以外に楽しいことを企画しましょう、と」

と、山田支配人は、全員での企画力を強調する。平日無料券を筆頭に、優待割引券、昼食無料券など、賞品はほとんど変わりないが、方法論に違いがある。ガラポンの「おみくじ祭」「ジャンボあみだくじ」、777の「スクラッチファイバー」「なま（吉川市のシンボル）ジャンボ宝くじ」、ナンバーズならぬ「何番ズ!?」……などなど、こちらが頭が下がるほど、よく考えている。

河川敷コースの宿命!? 「冠水焼け」のスタッフ

しかし、河川敷ならではの苦慮もある。

雨が降る、あるいは悪天候の予報ともなると、キャンセルは半端な数ではないようだ。「雨の勢いにもよりますが、100組が10組以下になることもある」（山田支配人）という。ただし、振替予約をしてもらえないから、まだ救われる。同じ雨でも、河川敷コースの宿命である「冠水」は、泣くに泣けない。この7年ほどの平均で、年間20日、昨年は年末まで苦しめられ、30日のクローズを強いられる。今年7月の台風4号が最接近したが、数十センチで難

を逃れている。

「冠水したら減水するのを待ちます。そして、最初にグリーンとティが現れます。そこで、消防ポンプを船で運び、グリーン面を水圧できれいにします。フェアウェイが現れると、ヘドロ除去、タイヤ、自転車、木屑などのゴミを集めて運びます。それこそ、電話番号を残して全員での作業になります。台風一過で晴天のなかでの作業で、再開するころには全員日焼けして、我々はこれを「冠水焼け」といっています」

と、山田支配人は笑い話のように話したが、重労働であることは間違いない。

その前段として、コース内のスタート小屋、トイレ、待避用の古バスを撤収しなければならぬ。江戸川は利根川水系で、上流の観測所の水位を見ながら判断する。昼間ならまだよいが、夜間の場合もあり得る。「そのようなときは、泊まり込みです」というが、自然相手であり、こればかりは、どうにもならない。

これからの9月、10月と台風シーズンだが、今年こそ冠水しないことを、山田支配人をはじめ、スタッフの祈りは続く……。